

▼INDEX▼

■【内部監査情報】
・内部監査事例集の掲載について
■【会計監査人監査情報】
・平成30年度決算監査について
■【監査ニュース】
・東北大と楽天 連携協定 医療や人材育成、ロボティクス等の分野で 外15件
■【連載企画】
・小〇はつらいよ「エフォート管理について」編
■【Audit Cafe】
・ラグビーW 杯 2019

表題写真： 徳仙丈山のツツジ

内 部 監 査 情 報

・内部監査事例集の掲載について

監査室では、監査業務のフィードバックの一環として、 内部監査で検出された事例や部局における取り組み事例を紹介するため、内部監査事例集を作成しています。

このたび、新たに「安全衛生関係（平成 29 年度実施分）」の事例集を 監査室 HP に掲載しました。実務を担当される方向けに、日々の業務の参考となるような事例を記載していますので、ぜひご覧ください。

【内部監査事例集】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/tantou-HP/jirei/jirei-top.htm

会計監査人監査情報

・平成３０年度決算監査について

本学の会計監査人である『有限責任監査法人トーマツ』による会計監査人監査は、まもなく決算監査の時期を迎えます。これまで、監査対象部局の皆様には、会場の手配を始め、監査資料の準備やヒアリング対応等、お忙しい中ご協力いただきまして、ありがとうございました。

５月９日付で通知しているとおり、病院及び本部事務機構にての受検となりますが、監査内容によっては、会計伝票等の写しの提出をお願いするなど、皆様にご協力いただく可能性もございます。

決算監査の終了まで、引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

【会計監査人監査】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/3-3index.html（概要）

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/plan_report/3-7H30kansaninkansayotei01.pdf（日程）

監査ニュース

・東北大と楽天 連携協定 医療や人材育成、ロボティクス等の分野で 【4/3 読売新聞】
・東北大、AI・数理・データリテラシー 全新入生に教育 来年度から 【4/3 日刊工業新聞】
・原子力規制委員会 京大研究所への補助金取り消し 人材育成事業 適切に行われず 【4/4 読売新聞】
・新大学共通テスト 公正さ課題 採点のぶれ防げず 出願判断に影響も 【4/5 毎日新聞】
・入試 性・年齢で差別禁止 有識者会議中間報告 補欠合格の発表は順位開示 【4/6 読売新聞】
・AI 研究者 大学脱出 企業で基礎研究、裁量大きく【4/8 日本経済新聞】
・学位情報 海外と共有へ 日本人の留学・就職増狙う 政府、年内に「センター」設立 【4/8 読売新聞】
・北大学長がパワハラか 学内に調査委員会設置 【4/8 毎日新聞】
・私大入試 混乱 首都圏 合格者絞り込み データ通用せず A 判定なのに不合格続々 【4/8 朝日新聞】
・助成打ち切り 私大反発 最長5年 文科省、贈収賄事件後に 【4/9 朝日新聞】
・大学無償化 来年度から 衆院通過 低所得世帯が対象 【4/12 日本経済新聞】
・日本の研究状況「悪化」 現場「基礎分野、存在感低下」 文科省調査 【4/13 毎日新聞】
・東北大調査 再点検を 井上元総長論文 有志、大学に要望 【4/16 河北新報】
・通年採用 経団連と大学合意 脱・終身雇用さらに【4/23 日本経済新聞】
・文科省「研究力向上改革 2019」を公表 若手研究者の任期延長
資金援助・設備共用等 大学改革と一体化 【4/24 日刊工業新聞】
・技術流出防止 外国企業との共同研究を行う大学に要求 政府指針 【4/24 毎日新聞】

連 載 企 画



生まれも育ちも栗原築館、姓は小○ 名は卓也、人呼んで フーテンの卓 が引き起こす様々な出来事を、
なぜか国立大学法人業務に長けた 妹 が見事に解決していくコーナー！
回を重ねるごとに「卓」という人物の謎は深まるばかりですが・・・第３２回目となる今回は、
「エフォート管理について」というお題についてご説明します。

卓） おいちゃんが科研費を申請したいって言ってたぞ。
妹） そうなんだ。おいちゃんは外部資金で雇用されているから、ちょっと気を付けてほしいことがあるんだけど。

外部資金で雇用される研究者は、原則として当該雇用経費の業務（**主たる業務**）に専念する必要がありますが、「外部資金で雇用される研究職員のエフォート管理のガイドライン」（平成19年3月30日付け理事（研究・国際交流担当）通知）（以下「ガイドライン」という。）には、「活動範囲について明確にすることにより、研究契約の相手方や補助金の交付者への説明責任や研究職員への外部資金による研究の目的の意識付けを行うとともに、従事時間の管理により他のプロジェクトへの参画、大学教育への参加を可能とし、外部資金の適正な経理管理に資するとともに、大学の資金を利用した個人研究活動等を確保する」と記載されており、条件を満たすことにより他のプロジェクト等への参加が認められています。

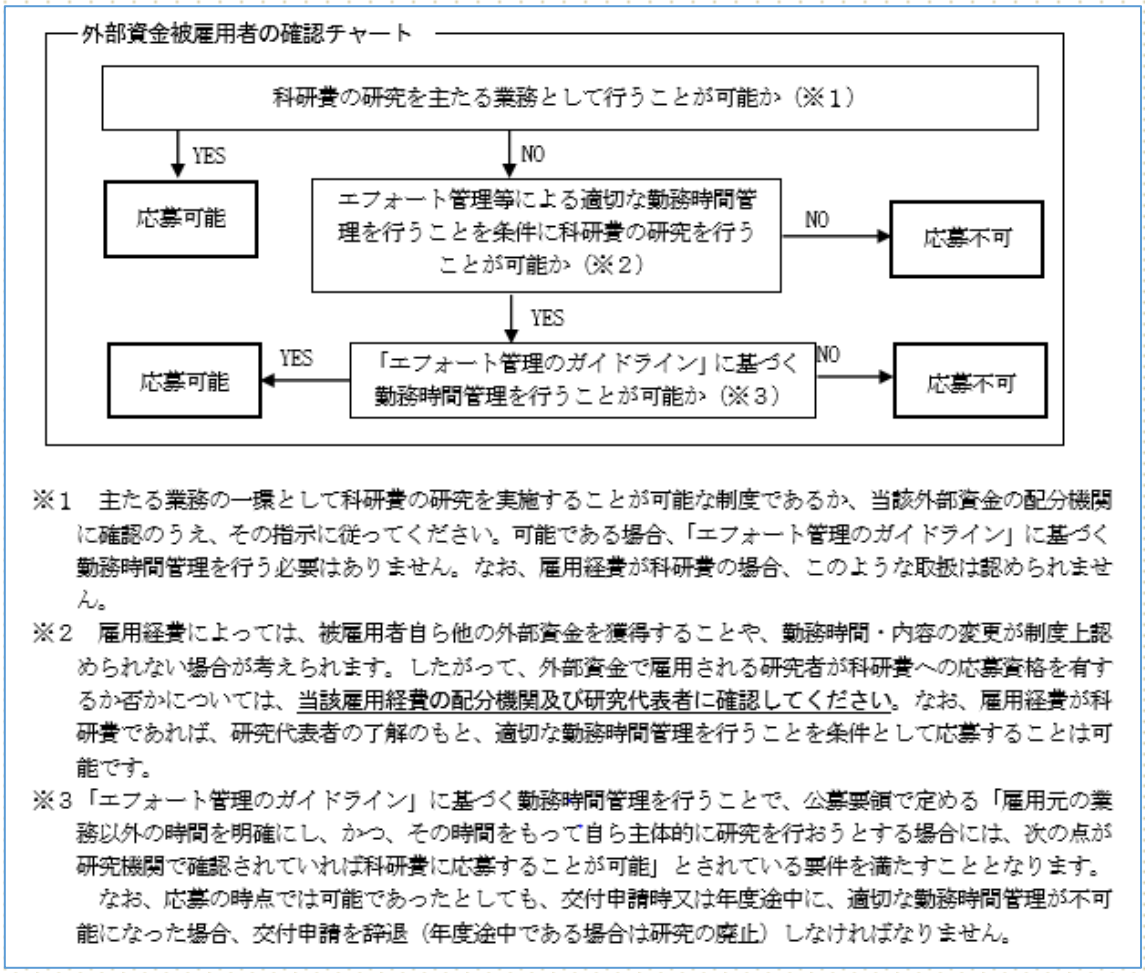
主たる業務以外の業務に従事する場合は、従事時間を証明する書類を整備し、その内容に相違がないか勤務時間管理員が確認をすることになります。また、**主たる業務以外の業務**に従事した時間分の給与は、当該部局等の経費により充当します。

おいちゃんのように、外部資金で雇用される研究者が科研費に応募する場合の応募資格については、本学の「科学研究費助成事業マニュアル」10頁に確認方法等が記載されています。

外部資金で雇用される研究者は、**主たる業務の一環**として自らの科研費の研究を実施することが可能でない場合は、当該雇用経費の配分機関及び研究代表者に科研費への応募資格の有無を確認する必要があります。応募資格があり、かつ、所属する部局長に応募資格を付与された場合に限り、ガイドラインに基づく勤務時間管理を行うことで科研費の応募が可能となります。

また、主たる業務の一環として自らの科研費の研究を実施することが可能な制度であるか、当該外部資金の配分機関に確認し、了承を得られた場合に限り、当該雇用経費の業務と自らの科研費業務が同様であるとみなすことができるため、ガイドラインに基づく勤務時間管理を行わずに、科研費の応募が可能となります。

雇用財源が外部資金である教職員の科研費獲得について、事務部内で情報を共有し、事務手続きの漏れが発生しないように気を付けたいところです。



※1　主たる業務の一環として科研費の研究を実施することが可能な制度であるか、当該外部資金の配分機関に確認のうえ、その指示に従ってください。可能である場合、「エフォート管理のガイドライン」に基づく勤務時間管理を行う必要はありません。なお、雇用経費が科研費の場合、このような取扱は認められません。

※2　雇用経費によっては、被雇用者自ら他の外部資金を獲得することや、勤務時間・内容の変更が制度上認められない場合が考えられます。したがって、外部資金で雇用される研究者が科研費への応募資格を有するか否かについては、当該雇用経費の配分機関及び研究代表者に確認してください。なお、雇用経費が科研費であれば、研究代表者の了解のもと、適切な勤務時間管理を行うことを条件として応募することは可能です。

※3「エフォート管理のガイドライン」に基づく勤務時間管理を行うことで、公募要領で定める「雇用元の業務以外の時間を明確にし、かつ、その時間をもって自ら主体的に研究を行おうとする場合には、次の点が研究機関で確認されていれば科研費に応募することが可能」とされている要件を満たすこととなります。

なお、応募の時点では可能であったとしても、交付申請時又は年度途中に、適切な勤務時間管理が不可能になった場合、交付申請を辞退（年度途中である場合は研究の廃止）しなければなりません。

「科学研究費助成事業マニュアル」10頁抜粋

卓）　よし、これでおいちゃんも科研費を申請できるな。
妹）　ところで、お兄ちゃんも人の心配してないで、早く申請出しなさいよ。
卓）　それを言っちゃぁ、おしマイケル。

このコーナーでは、皆様からの疑問・質問をお待ちしています。
日頃の業務の中でのちょっとした疑問（なんでこんな作業が必要なのだろう）や、
いまさら上司や先輩に聞けないけれど、実はよく理解できていないことなど、
いただいたご質問には出来る限り誠意をもってお答えします！
ご質問は、メール、ファックス、お手紙で！（匿名でも大丈夫です）

Audit Cafe

毎月、監査室のスタッフが交代で「つぶやく」このコーナー！
今回のつぶやきは、「ラグビーW杯2019」と言うお題のようです。
いったいどんな話になることやら・・・。

「ラグビー」というと、4年前のラグビーW 杯 2015 で、日本代表が南アフリカ代表に“史上最大の番狂わせ”といわれた歴史的勝利を収めたことが記憶に新しいと思います。その後しばらくは、選手たちがテレビ番組に出演するなどし、「ラグビー」の知名度が上がった気がしますが、段々とその熱気も落ち着いてしまいました。

私は大学生のとき、ラグビー部のマネージャーをしていました。野球やサッカーと比べて知名度は低いラグビーですが、魅力的なスポーツであることは間違いありません。ですので、今年 9～10 月にラグビーW 杯が日本で開催されるこの絶好のタイミングで、この場を借り、ラグビーの普及（？）に努めたいと思います。

ラグビー観戦を楽しむためには、基本ルールや用語の理解が大切です。
ラグビーには 15 人制と 7 人制(セブンズ)がありますが、今回は 15 人制について少し紹介します。

ポジション

ラグビーは、選手全員が攻撃・守備ともに行います。ポジションは「FW（フォワード）」と「BK（バックス）」の 2 つがあり、背番号 1～8 番までが FW、9～15 番が BK です。また、1 番と 3 番は PR（プロップ）、8 番は No.8（ナンバー・エイト）、10 番は SO（スタンドオフ）、15 番は FB（フルバック）等々、各背番号に名称があります。

基本ルール

単独で突破したり、キックしたり、チームでパスを繋いだり、押し合いによって陣地を広げつつボールを相手陣側のゴールへ向けて前進させていくため、「陣取りゲーム」に例えられるラグビーですが、代表的なプレーやルールとして以下のものがあります。

【タックル】
ボールを持っている選手に組みついて地面に倒す行為をいいます。
【オフサイド】
ボールを持っている選手よりも前方（相手陣側）にいる味方選手は、その位置にいる間はプレーに参加できません。オフサイドの場合、相手チームのペナルティキックとなります。
【スローフォワード】
ラグビーでは、ボールは必ず自分より後方（自陣側）にいる味方選手にパスします。ボールを前方（相手陣側）に投げると反則となり、相手ボールのスクラムで試合再開となります。
【ノックオン】
持っているボールを前方に落としたり、キャッチに失敗して前方にボールを落とすと反則となり、相手ボールのスクラムで試合再開となります。
【スクラム】
スローフォワードやノックオン等、軽度の反則の後に行われる試合の再開方法です。
両チームのフォワードが組み合い、組み合った中に投入されたボールを争奪します。



上記の他にも様々なプレーやルールがあります。日本ラグビーフットボール協会のホームページ（https://www.rugby-japan.jp）に動画の解説があるので、ご覧いただければと思います。

私が好きなラグビーチームは、「オールブラックス」の愛称で親しまれるニュージーランド代表です。「オールブラックス」は、チームの強さはもちろんのこと、「ハカ」を試合開始前に行うことでも知られています。「ハカ」は、とても迫力があります。一見の価値ありです。

オールブラックスも好きですが、やっぱり日本代表に勝ってもらいたいです。
このコーナーを読んでくださった方はぜひ、**今年のラグビーW 杯を観戦し、日本代表を応援しましょう！**

（監査室　T）

最後までお読みいただきまして誠にありがとうございました。
引き続き、「おうでぃっとめーる」をどうぞよろしくお願い申し上げます。
バックナンバーは、監査室 WEB ページをご覧ください。

◆その他、各種お問い合わせは…

【電話でのお問い合わせ】
東北大学監査室
022-217-4874（監査室長：菅原）
022-217-5680，4880（菅野、小原、綱川、深沢、瀧澤）

【メールでのお問い合わせ】
東北大学監査室
kansa@grp.tohoku.ac.jp

メールマガジンの一部または全部を無断転載することを禁止します。
© 2010 Audit Office Tohoku University